

～小学生 10 人が姫野病院を探検～

広川町の姫野病院（姫野 亜紀裕院長）では、7月23日（土）【わくわく！ 病院おしごと探検隊】が開催された。この病院探検は、子供たちに病院の現場を紹介して医療への関心を深めてもらおうと毎年夏休みに開催しているもので、今年は小学生10名が参加した。



白衣に着替えた子供たちは、手洗いや聴診体験をはじめ、薬剤科や栄養科では薬の調剤やクッキー作りに挑戦、また、自助具を使ったリハビリや言語訓練なども体験した。放射線科で機械を動かした児童は「とても楽しかった。ほかにも色々な場所を見ることができて勉強になった」と笑顔だった。

最初は多少緊張していた子供たちも、すっかり病院の仕事に興味津々。夏休みの思い出深い体験となったようだ。



安全・安心おやつをラッピング。笑顔の子供たち。



松葉杖を体験する子どもたち。難しそうだ…！

現在は職員のお子さんを対象に行っているが、将来は周辺地域にも呼びかけていく予定。一人でも多くの子供たちが医療に興味を持ってくれればと思う。

姫野病院 地域ボランティア推進プロジェクト：松浦 緑郎

Facebookでコミュニティを楽しもう ⑬

このコラムを書いている今はポケモンGOというスマートフォンのゲームがさんざんテレビなどでも取り上げられてけっこうな騒ぎになっておりまして、ポケモンについて書いてもいいかなと思ったのですが、今号のクラッシーが配布される頃には八女のポケモンマスターは半減しているはずだ！と予言しつつ（ホントかどうかは知りませんがそうではないかと思っています）別のスマホ関連サービスのことを書きます。あれは都会人のためのゲームですよ、ポケモン。

さておき。スマホには標準装備と言ってもいいアプリにLINE（ライン）というのがあります。小欄で取り扱っているFacebook（以下FB）にTwitterを含めて日本での3大SNSと呼ばれたりしますし、今ではもう仕事をすることもLINEが無いと事欠くというくらい利用者も多く、人気も高いサービスと言えらると思います。

LINEはFBと比べるとずいぶんと閉塞的に出来ていて、実際によく顔を合わせる、電話番号知ってる、くらいの知り合いでなければネット上だけで「(FBで言うところの)友達」になること自体難しい、ある意味では安全性が高く、逆の意味では開放感に欠ける作りになっていて、FBみたいに「これは世界中誰にでも見せちゃっていいのよ」なんて表現はしにくく出来ています。

その分だけ仲間のグループ内だけでの会話や通話、個人対個人のメッセージにはこれ以上ない強さを発揮するサービスで、実際私もLINEが無いと・・・そもそもこの原稿の依頼が届かないくらいは親しんでおりまして、無くなっちゃうと困るサービスの一つでございますね、個人的にも。

それぞれのSNSの特色や危険性、使いやすさもさまざまです。自分に合った使い方を少しずつ模索するのも楽しみの一つと捉えているんならサービスにチャレンジしてみたいかたがどうか。

さて、ポケモン探してこよ～っと。

Takashi MATSUO

■上陽町陽泉俳句会
ユーモアを探して先づは葱坊主
打ち上げの花火のあとの静寂かな
夏椿大地へ言葉置くやうに
大花火闇の深さを見せにけり
ねりがらし寄り添ふ相手心太
大鉢に蓮の花咲く寺の庭
働けと老鴛鳴くや朝まだき
倉ノ下和代

■黒木町くすの実俳句会
酒蒸しの浅刺の開く決意かな
テロの場に白百合の束溢れけり
端居する一等席は母の膝
蝸牛角振り分けて行く途中
小さき子の膝よちのぼる端居かな
松崎万智子
松尾満留美
山本光子

■筑後俳句会
先駆けて鴉の潜れる茅の輪かな
初ものの切るに手強き南瓜かな
青田風ほつと一息農休日
別れ路に咲くひと群れの月見草
帰去来碑ゆつたりと舞ふ碧揚羽
誕生日小包とどく夏燕
日日草悔さらふかに咲きつぎて
夕羽振る筑後平野の代田かな
吉泉守峰
寺田睦子
青木早弓
松尾アサ子
江崎かをり
城戸眞子
菰原寿子



杉山絵の教室 紅彩会員
平島 律子
黒木町田本

三人の子供がそれぞれに自立し、主人と二人の生活になったころ、主人が私に絵の道具一式をプレゼントしてくれたのが、絵を始めるとききっかけでした。これは習い初めのころの絵です。絵については何の知識もなく、決して上手とは言えない私でしたが、初めて描いた時、そしてそれが出来上がったときは、私でも描けるんだとうれしく思いました。先生の豊富な知識や話しも興味深く楽しく、そして会員の方達ともいろんな話が出来、忙しい農作業などの日常をしばし忘れて、楽しい時間を過ごす事が出来ます。こんな時間を作ってくれた主人にとっても感謝しています。

仕事忙しい時は指導日を欠席することが多いのですが、これからはもう少し頑張りたいと思っております。

シネマ今昔物語 ⑤ 「怒り」の巻



9月17日から「怒り」が公開されます。2010年に「悪人」を撮ったスタッフの新作です。原作は吉田修一の同名小説、脚本も作者自身によるものです。監督は李相日（イ・サンイル）、新潟県生まれの在日三世の新鋭です。過去に「69」「悪人」「許されざる者」「フラガール」（脚本）等の作品があり、どれも秀作ぞろいです。キャストは渡辺謙、森山未來、松山ケンイチ、綾野剛、広瀬すず、宮崎あおい、妻夫木聡、高畑充希など、過去にこの監督と仕事をした人たちを中心に、映画を5、6本作れそうなくらいの実力派の役者がそろっています。

ストーリーを少しだけ紹介すると、真夏のうだるような暑さの中、八王子で夫婦が殺害されます。現場には「怒」の血文字が残されていましたが、容疑者は整形して顔を変え、全国を逃亡し、警察の捜査も手づまりになってしまいます。事件から一年後、千葉、東京、沖縄に素性の知れない三人の男が現れます。三人の男たちはともに善良な人物で、周りの人たちと断ち切りがたい人間関係を築いていきますが、三人のうちの一人は残忍な殺人事件の犯人なのです。

今年は「64」「ヒメアノール」「クリーピー偽りの隣人」「日本で一番悪い奴ら」など、犯罪映画の秀作がたくさん生まれています。『怒り』はそれらを凌ぐ決定打になるかもしれません。必見です。

(R)

■女声合唱団カント・フェリチタ20周年記念
秋の音楽会
日時 10月1日(土)
開演 14時
会場 おりなす八女
入場料 全席自由
1500円(当日2000円)
指揮・独唱 副島峰美
ピアノ 大坪留美
友情出演 たんぽぽの会
お問合せ
090-5388-8412

クラッシー文芸

■ひろかわ俳句会
梅雨晴れやつかみたくなる雲一つ
梅雨の星見上げて入る露天風呂
孫と見る宇宙の中に天の川
物忘れ歳か病ひか夏暑し
短冊に今日の一句や星祭
子役者の口上に沸く夏芝居
七夕の短冊ゆるる夕べかな
願いごと碩洗いてしたためる
彦星の待つらむ橋に今宵こそ
若き日の夫に戻りしサングラス
星涼し子等と雑魚寝の小屋泊り
山崎陽子
田川義巳
一瀬砂智子
松延朝美
水本辰次
柴田眞理
中村良郎
野中勝美
青木佳代子
原口あつ美
水本艶子